



天台宗兵庫教区様

平成16年10月23日
天台宗兵庫教区第5部
主事 吉川廣隆



進美寺（日高町赤崎地区）檀家の被害状況ご報告

先のFAXでもご報告の通り、進美寺檀家様の台風被害は予想以上ということで、現地に出向いてまいりました。

ご存知の如く今回の台風23号では円山川の増水により広い範囲で被害が出ていますが、マスコミの報道は連日、豊岡市の様子を伝えるのみです。

豊岡市の隣町、日高町では件数は少ないものの豊岡を上回る被害が発生しており、特に進美寺のある日高町赤崎地区では想像を上回る増水により大きな被害を受けています。

進美寺自体は高台であったため床下浸水でとどまっているのですが、地元赤崎地区では60件のうち約3分の2程度の民家が浸水による被害を受けているようです。

円山川の増水により、水位は民家の2階に達する水量で赤崎地区は大きな湖のような状態になり、そこに台風による強風で波がうねり、水に飲まれた建物を壊していったようです。

これだけの大きな災害ですが、死者が出なかったのは、幸いかと思います。

現地では徐々に救援の手が差し伸べられていますが、まだまだ十分な状態とはいえないようで、タオル・洗剤・石鹸・鍋などの日用用品が不足しているようです。

第5部では部内寺院に協力の要請を行おうと考えていますが、天台宗及び一隅本部にタオル・洗剤・石鹸等の支援物資のご提供はお願いできない物でしょうか？

物資の供給は日を追うごとに改善される物と思うのですが、被災された方々を力支える意味でも、天台宗として見守っている姿勢を感じ取っていただければ檀信徒の皆さんも多いに安心するのではないかと考えています。

また、〇〇住職兼務寺であります観音寺地区でも土砂災害が発生しているようです。

宗務庁は閉庁で対応が難しいことかと思うのですが、ご検討お願いいたします。

尚、詳しい状況は <http://www.houun.net/> よりご覧いただけます。



増水による水の水で倒れた建物